

平成 27 年 1 月 27 日

MFJ 全日本スノーモビル参加者 各位

MFJ スノーモビル委員会

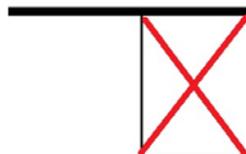
2015 年度 MFJ 全日本スノーモビル選手権シリーズに関する重要なお知らせについて

いつも大変お世話になっています。

この度 MFJ スノーモビル委員会におきまして、2015 年度の新たな追加事項のお知らせがありますので大変お手数ではございますが、以下の内容をご確認頂きますようお願い申し上げます。

ご連絡事項

- 1、本大会は 2015 年度 MFJ 国内競技規則書および 2015 年度版スノーモビル競技規則、大会特別規則（大会公式通知）が適用されますので、参加される選手・関係者・競技役員は必ず確認をお願い致します。
- 2、ピット・サインエリアについて
 - 1) ピット・サインエリア内において、登録ピットクルーは必ず当該レース参加者のピットクルーであることが明確に判別できるビブスや腕証等（主催者配布）および当該年度 MFJ ライセンスの両方の提示が義務付けられる。また選手・関係者であっても当該レースに関係のない者は（受付リストに無い方）はすべて一般の観客（お客様）扱いとなるため観戦につきましては一般観客指定エリア内で観戦してください。
 - 2) 当該レース時に当該レースライダー、当該登録ピットクルー、役員、プレス、大会主催者、MFJ 以外はピットサインエリア内に入ることができませんのでご注意ください。
- 3、大会主催者の指定する立ち入り禁止エリアには絶対に立ち入らないでください。
- 4、車検の手順について
安全に車検を行うため参加者の方は以下の手順の協力をお願い致します。
 - 1) ライダーは車検場に来た時、自ら車体・身体からティザースイッチコードを外さないでください。
 - 2) 役員の指示に従いライダーはブレーキをにぎり、降車した状態でティザースイッチを外しエンジンを停止させてください。
 - 3) 車検チェックが終了後、役員の指示に従い安全にパドックにお戻りください。※整備不良によりアクセルワイヤークリップが外れマシンが暴走するケースがありますので事前に各自で点検を行ってください。
- 5、ホワイトフラッグについて
コース内で救護活動が行われている場合、コントロールラインにてレッドクロスフラッグが提示（静止）されます。 レッドクロス（赤い斜め十字の入った白旗）
また、事故発生現場では通常通りイエローフラッグ（振動・静止）がありますので十分に注意してください。



- 6、ヘルメットの着用について
全てのライダー、関係者はマシンに乗車して移動する際は（会場内）必ずヘルメットを着用しなければならない。（後部座席に 2 人乗りする場合も 2 人とも着用してください）
- 7、ウェアブルカメラはヘルメットおよび、身体への装着は禁止とする。
（マシンへの装着は認めるが取り付け方が危険と判断された場合、競技監督会より取り付け方法の変更される場合がある。）